

2023年3月号

四万十図書館だより

発行*四万十市立図書館



春色なごやかな季節、皆さまにはご清祥のことと存じます。

本館では、年に一度の蔵書点検を行ないます。3月6日(月)から10日(金)まで休館となりますのでご注意ください。また、新生活に向けてのお引越しや年度末でお忙しい時期とは思いますが、返却予定日までに本をご返却していただくようご協力をお願いします。



3月図書館情報

本館

子ども映画会

「ロイヤルコーギー レックスの大冒険」

日時 3月12日(日)

13:30～ (開場13:15～)

本編 85分

場所 四万十市役所3階防災対策室

対象 3歳以上 (未就学児は保護者同伴)

定員 25席程度

※詳細はお電話か図書館カウンターまで

※状況により中止や変更になる

可能性があります。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■→休館日

一般展示

「おひとり上手」

「ひとり」をテーマに、生きる人々にエールを送る本を展示しています。

場所：一般展示コーナー

郷土展示

「郷土の偉人」

坂本龍馬、牧野富太郎など高知県の偉人に関する本を展示しています。

場所：郷土展示コーナー

児童展示

「おはなし会で読まれた本」

日曜おはなし会や学校の朝読書で読まれた本を展示しています。

場所：児童展示コーナー

ティーンズ展示

「映像化作品」

アニメ・映画・ドラマなどの原作やノベライズを展示しています。

場所：ティーンズ展示コーナー

新着本紹介

小説	『私のものではない国で』 温 又柔
『朝星夜星』 朝井 まかて	エッセイ
『あなたはここにいないとも』 町田 そのこ	『折れない言葉 2』 五木 寛之
『大雑把かつあやふやな怪盗の予告状』 倉知 淳	『好きになってしまいました。』 三浦 しをん
『ガウディの遺言』 下村 敦史	『食べるたのしみ』 田辺 聖子
『完全なる白銀』 岩井 圭也	『はやく一人になりたい!』 村井 理子
『黄色い家』 川上 未映子	外国文学
『逆転のバラッド』 宇佐美 まこと	『四書』 閻 連科
『猛き朝日』 天野 純希	『他人の家』 ソン・ウォンピョン
『野火の夜』 望月 諒子	『帝国の亡霊、そして殺人』 ヴァシーム・カーン
『僕の女を探しているんだ』 井上 荒野	郷土
『牧野富太郎の恋』 長尾 剛	『季節のいろ遊び』 前田 佐智子
『名探偵のままでいて』 小西 マサテル	『子どものやってみたい!を育てるみやもっち体育』 宮本 忠男
『ゆうべの食卓』 角田 光代	『四国八十八カ所をあるく 2023』
『羊子と玲』 植松 三十里	『ダーリンは77歳』 西原 理恵子
『ラーメンカレー』 滝口 悠生	『土佐の幡多弁新約聖書「馬太伝」』 柿谷 悟

読書	医学
『絵本まるごといただきま〜す!』 スギヤマ カナヨ	『大人のトラウマを診るということ』 青木 省三 他
『図書館ウォーカー』 オラシオ	『0歳からのおうち矯正』 鈴木 設矢
地理	技術
『シベリアのビートルズ』 多田 麻美	『航空宇宙エンジニアになるには』 小熊 みどり
『なぜ、日本には碁盤目の土地が多いのか』 金田 章裕	生活
社会	『いちごのお菓子づくり』 今井 ようこ 他
『家族が誰かを殺しても』 阿部 恭子	『素肌と心が整う発酵食レシピ』 ちこ
『正義の味が苦手です』 古市 憲寿	『ハワイアンキルト』 藤原 小百合アン
『未来力』 三木谷 浩史	『本格眼鏡大全 2023』
文化	『60歳からの毎日がしあわせになるメイク』 レイナ
『日本子守唄集成』 尾原 昭夫	森林
自然科学	『マザーツリー』 スザンヌ・シマード
『ときめく小鳥図鑑』 中村 文	芸術
『日本のサンショウウオ』 川添 宣広	『切り絵全集』 久保 修

四万十市立図書館 利用案内

開館時間・休館日 午前9時～午後7時／館内整理日(毎月最終金曜日)・年末年始・蔵書点検期間など

貸出規則 図書10冊(2週間)／雑誌5冊(2週間)／DVD・ビデオ2点(1週間)

定期的なイベント おはなし会(毎週日曜日10時20分～／場所：おはなしの部屋)

※夜間・土日祝日駐車レーンを確保しています (守衛棟北側縦列駐車3台分)